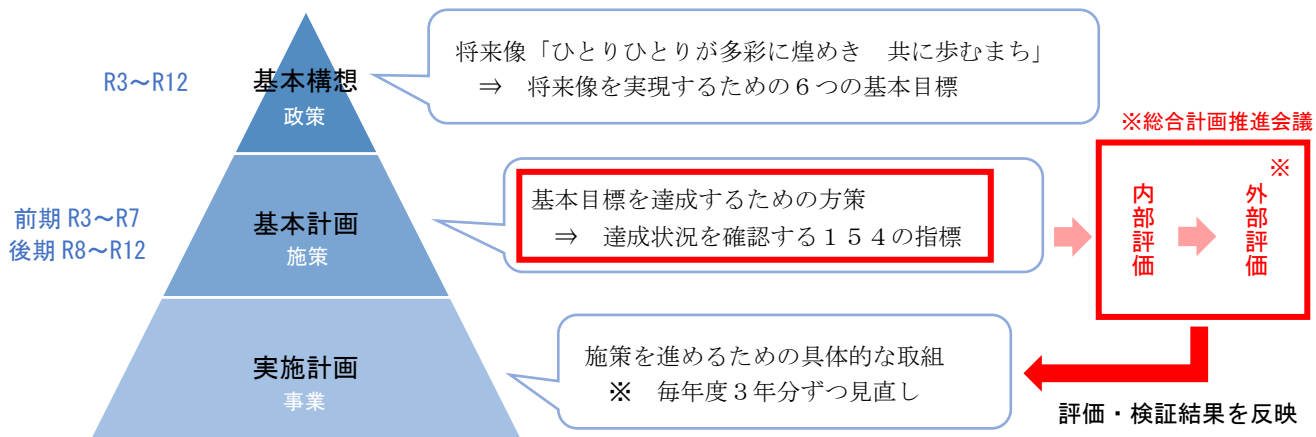


第 2 次石巻市総合計画 地方創生関係交付金 施策評価結果（令和 4 年度実績）【概要】

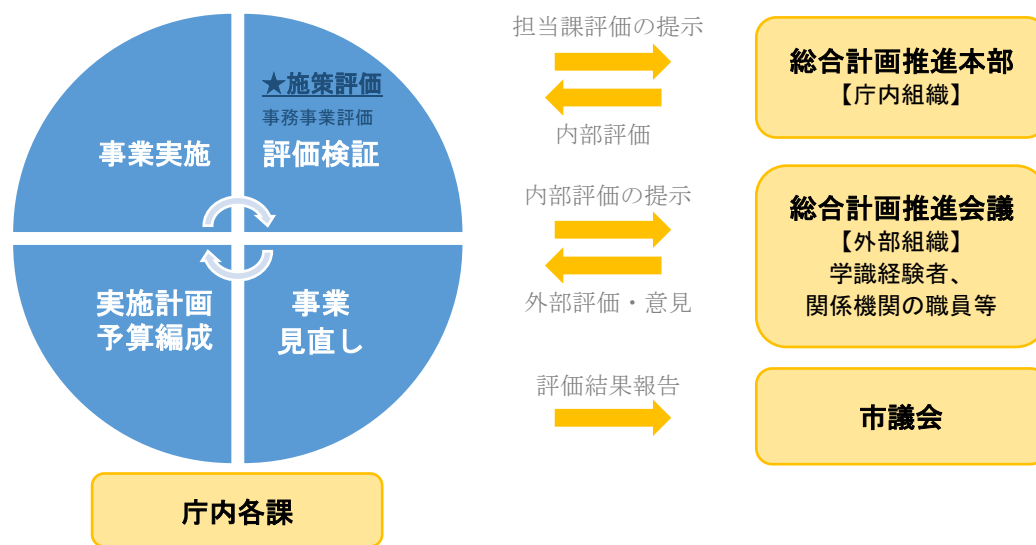
第 2 次石巻市総合計画	1
総合計画基本計画	6
第 2 期 復興・創生期間に係る対応方針	17
地方創生の取組	18
地方創生関係交付金	22
地方創生推進交付金	22
地方創生拠点整備交付金・企業版ふるさと納税	23

1 総合計画の進捗管理

令和3年9月に策定した第2次石巻市総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成しています。前期基本計画では、将来像及び6つの基本目標の達成に向けた基本施策を定めており、その達成状況を毎年度評価・検証することにより、施策の進捗管理を行います。



2 前期基本計画の推進体制



3 令和5年度会議開催状況

日程	会議	内容
6月1日(木)	第1回 石巻市総合計画推進本部幹事会	内部評価
6月5日(月)	〃 石巻市総合計画推進本部会議	
6月21日(水)	第1回 石巻市総合計画推進会議	外部評価
6月29日(木)	第2回 〃	
7月12日(水)	第3回 〃	
8月24日(木)	第2回 石巻市総合計画推進本部幹事会	評価結果報告
8月25日(金)	〃 石巻市総合計画推進本部会議	

4 評価・検証方法

総合計画 評価シート		【総合計画基本計画】		評価シートの見方																												
章																																
節																																
数値目標 (KGI)	基本計画におけるKGIは全て市民満足度に統一したため、令和5年度に実施する市民意識調査にて把握します。																															
目標値の考え方	第2次石巻市総合計画策定に係る市民意識調査（令和元年11月～12月実施）の結果を参考に、計画の最終年度である令和7年度の目標値を設定しています。																															
設定値 (%)	R3 (基準値)	⇒		R7 (最終目標値)																												
		⇒																														
■節の達成状況																																
主な担当課																																
関係課																																
令和4年度の主な取組や成果																																
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #e6f2ff;"> <p>②【基本計画】各KPIの達成度</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎：「aまたはb」のみでaが半数以上 ○：「aまたはb」のみでaが半数未満 △：「cまたはd」がありdが半数未満 ×：dが半数以上 <p>【復興創生・地方創生】各KGIの達成度</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎：a（どちらもa） ○：b（どちらも「aまたはb」） △：c（どちらかが「cまたはd」） ×：d（どちらもd） </div>																																
令和4年度における主な課題			改善した点・方向性																													
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #e6f2ff;"> <p>④定量評価と定性評価を掛け合わせた評価</p> <p>A：順調 B：概ね順調 C：やや遅れている D：遅れている</p> <table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">定性評価</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>◎</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">定量評価</td> <td>◎</td> <td>A</td> <td>A</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>×</td> <td>C</td> <td>D</td> <td>D</td> </tr> </table> </div>					定性評価					◎	○	×	定量評価	◎	A	A	B	○	A	B	C	△	B	C	D	×	C	D	D	<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #e6f2ff;"> <p>③担当課において3段階で評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎：課題を改善し効果を上げることができた ○：課題の改善に取り組んでいる ×：課題が改善されず効果が上がっていない </div>		
		定性評価																														
		◎	○	×																												
定量評価	◎	A	A	B																												
	○	A	B	C																												
	△	B	C	D																												
	×	C	D	D																												
内部評価	定性評価		定量評価																													
④	③		②																													
外部評価	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #ffe6e6;"> <p>【評価の視点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内部評価の妥当性（市の施策と市民目線がかけ離れていないか） ○遅れている施策（CまたはD）を推し進めるための意見 <p>【評価方法】</p> <p>以下の基準により各委員から評価をいただき、最も多い評価を外部評価としました。 A：順調、B：概ね順調、C：やや遅れている、D：遅れている</p> </div>																															

細節							
重要業績評価指標 (KPI)						担当部課	
★指標見直し							
指標の考え方	設定した指標の達成状況を確認することで、どのような効果を測るのか記載しています。						
目標値の考え方	設定した目標値の根拠を記載しています。						
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	再掲	
目標 ()							
実績 ()			-	-	-	R4達成度	
達成率	-		-	-	-		
細節							
重要業績評価指標 (KPI)						担当部課	
☆目標値見直し	R4年度に指標・目標値を見直している場合は以下のとおり表記しています。 ★指標見直し ☆目標値見直し						
指標の考え方							
目標値の考え方							
設定値 (単位)	R3	R4	R5	R6	R7 (最終)	再掲	
目標 ()							
実績 ()						R4達成度	①
達成率	-						
<p>①達成率から以下の4段階に分類 a : 100%~ b : 80~99% c : 60~79% d : ~59%</p>							
細節							
重要業績評価指標 (KPI)						担当部課	
指標の考え方							
<p>R4実績値及び目標値から達成率を算出しています。 ア 増加や維持が目標：実績値／目標値 イ 減少や抑制が目標：目標値／実績値 →イは実績値が低い程、達成率が上がります。 その場合、達成率の右側に「※」を表記しています。</p>							
目標				R6	R7 (最終)	再掲	
実績			-	-	-	R4達成度	
達成率 ※	-		-	-	-		
<p>「地方創生の取組」においても同じ指標を設定している場合には該当ページを表記しています。</p>							

内部評価

定量評価

- ① 達成度：指標の目標値に対する達成率から a～d の4段階に分類しました。
 a：100%以上、b：80～99%、c：60～79%、d：～59%
- ② 各指標の①「達成度」から4段階で評価

基本計画

各KPIの「①達成度」から4段階で評価
 ◎：「aまたはb」のみでaが半数以上
 ○：「aまたはb」のみでaが半数未満
 △：「cまたはd」がありdが半数未満
 ×：dが半数以上

復興創生／地方創生

各KGIの「①達成度」から4段階で評価
 ◎：a（どちらもa）
 ○：b（どちらも「aまたはb」）
 △：c（どちらかが「cまたはd」）
 ×：d（どちらもd）
 ※括弧内はKGIが2つの場合

定性評価

- ③ 施策の効果や取組状況から担当課において3段階で評価しました。
- ◎：課題を改善し効果を上げることができた
 ○：課題の改善に取り組んでいる
 ×：課題が改善されず効果が上がっていない

- ④ 定性評価と定量評価を掛け合わせた右の基準から市の「内部評価」を決定しました。

- A：順調
 B：概ね順調
 C：やや遅れている
 D：遅れている

		定性評価		
		◎	○	×
定量評価	◎	A	A	B
	○	A	B	C
	△	B	C	D
	×	C	D	D



外部委員評価

【総合計画推進会議】

施策の達成状況について、評価シートに基づき担当課より説明を行った後、質疑応答及び施策に対する御意見をいただきました。

【評価の視点】

- 内部評価の妥当性（市の施策と市民目線がかけ離れていないか）
 ○遅れている施策（CまたはD）を推し進めるための意見

【評価方法】

以下の基準により各委員から評価をいただき、最も多い評価を外部評価としました。

- A：順調、 B：概ね順調、 C：やや遅れている、 D：遅れている

5 外部評価結果

(1) 集計

評価項目		A 順調	B 概ね順調	C やや 遅れている	D 遅れている
第2次石巻市総合計画		13	11	9	2
基本計画	第1章 住民同士の絆・支え合いで 安全安心に暮らせるまち（全6節）	2	2	2	
	第2章 都市と自然が調和し 快適とやすらぎが生まれるまち（全3節）		1	2	
	第3章 共に支え合い誰もが生きがいを持ち 自分らしく健康に暮らせるまち（全5節）	3	2		
	第4章 多彩な人材が活躍し 誇りと活気にあふれるまち（全6節）	1	1	3	1
	第5章 豊かな心を育み いのちを未来につなぐまち（全6節）	4	1		1
	第6章 市民の声が共鳴し 市民と行政が共に創るまち（全2節）		2		
	小計（全28節）	10	9	7	2
復興創生	第1章 第2期 復興・創生期間に係る 対応方針（2対応方針）	2			
	小計（2対応方針）	2	0	0	0
地方創生	第1章 人口戦略の推進（4対応方針）		2	2	
	第2章 未来都市の実現（1対応方針）	1			
	小計（5対応方針）	1	2	2	0
地方創生関係交付金		0	0	1	3
地方創生推進交付金					2
地方創生拠点整備交付金					1
企業版ふるさと納税				1	

(2) 内訳 ※委員評価数は会議の出欠数等により委員数 25 名より少なくなっています。

① 第 2 次石巻市総合計画

【基本計画】第 1 章 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち									
第 1 節 共生型社会に向けた地域コミュニティ活動活性化の充実									
外部評価	C	委員評価数				内部評価	C	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	△
		0	1	20	0				
主な意見	地域まちづくり委員会において、総合支所ごとに地域課題を検討するとのことだが、これはとても大切な事業なので、もっと積極的に実施してほしい。								
今後の方向性	地域まちづくり委員会の積極的な開催に向けて、各総合支所との連携を密に図りながら、当該地域の課題解決に取り組んでまいります。								
第 2 節 少子高齢化社会に対応する移住・定住の促進									
外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	◎
		A	B	C	D			定量評価	◎
		15	4	2	0				
主な意見	「10代から20代の若年層の転出超過」は大きな課題だが、この課題についての対策はどのように講じられるのか。								
今後の方向性	若年層の転出超過の主な要因として、市外での就職による転出や大学等への進学が考えられるため、転出抑制の対策として、就職希望の市立高校3年生を対象に、地元企業の見学ツアーや企業説明会を実施しております。 また、進学等で一度本市を離れても、卒業後に戻っていただくための環境整備に努めるほか、移住を希望する若い世代のニーズを踏まえた支援制度の拡充について検討してまいります。								
第 3 節 安心して暮らすための地域防災力などの向上									
外部評価	B	委員評価数				内部評価	B	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	○
		0	21	0	0				
主な意見	全市で同じ防災訓練を開催するのではなく、地域（各総合支所）ごとに訓練内容を変えて実施すべき。								
今後の方向性	令和5年11月に実施予定の令和5年度石巻市総合防災訓練は、市内の市立学校を登校日とし市全域で実施することとしており、各地域の学校地域防災連絡会等で学校と地域が訓練内容について協議を重ね、津波、洪水、土砂災害など地域の実情に応じた訓練を実施することとしております。								

第4節 誰もが平等に生きるための男女共同参画社会の推進									
外部評価	C	委員評価数				内部評価	C	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	△
		0	1	19	1				
主な意見	男女共同参画は、行政だけではなく、民間も巻き込んで、当然の概念として受け入れられるように、あらゆる機会を捉えて周知してほしい。								
今後の方向性	石巻市男女共同参画基本計画（第4次）に基づき、市内事業所の方にも構成員として入っていただいております女性活躍推進会議で情報を共有しながら、イクボス研修や女性活躍推進セミナーなどの各種施策を進めておりますが、庁内各課や関係団体とともに、市全体において、なお一層男女共同参画社会の推進に取り組んでまいります。								
第5節 持続可能な公共交通ネットワーク整備の推進									
外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	◎
		16	2	2	1				
主な意見	住民バスの利用減少は桃生地区だけではない。再編を行った結果も知りたい。								
今後の方向性	<p>住民バス等については、現在、河北・雄勝・北上地区、本庁・河南・牡鹿地区の2ブロックに分けて再編の方向性を検討しております。</p> <p>いずれの地区も市街地へのアクセス性向上及び地域内での周遊性強化を念頭に再編内容を検討しており、河北・雄勝・北上地区については、令和4年度に再編に向けた方向性を定めたことから、令和5年度内に地域への落とし込み、令和6年4月から実施する予定としております。</p> <p>本庁・河南・牡鹿地区については、令和5年度に再編に向けた方向性を定め、令和6年度に地域への落とし込み、令和7年4月から実施する予定としております。</p>								
第6節 未来につなぐ震災伝承の推進									
外部評価	B	委員評価数				内部評価	B	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	○
		1	20	0	0				
主な意見	学校教育の一環で授業の中で取り組むべき。市内全校の何年生かを対象に伝承館・遺構見学を実施すべき。								
今後の方向性	<p>令和4年度は、震災遺構門脇小学校において、市内小中学生の来館を促すため、バス料金の補助を行い防災学習の場として活用を図ったほか、令和5年度には、本市の出前講座に「石巻市震災遺構のはなし」としてメニューを追加し、市内校長会で周知を行いました。</p> <p>今後も引き続き市内小中学校での活用に向けた取組を強化してまいります。</p>								

【基本計画】第2章 都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち

第1節 豊かな自然環境の保全・生活環境の充実

外部評価	B	委員評価数				内部評価	B	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	○
		0	19	2	0				
主な意見	ごみのポイ捨てを禁止する罰則つき条例は制定できないか。								
今後の方向性	<p>ごみのポイ捨てを抑制する事業として、環境美化推進協議会による「ポイ捨て禁止キャンペーン」の清掃活動やPR活動を実践しているところであります。</p> <p>また、ボランティア団体等による清掃奉仕活動に対して回収用のごみ袋を提供し、活動を支援しております。</p> <p>まずは、本市の「環境美化の促進に関する条例」に基づき、市民、事業者、行政が一体となり、快適なまちづくりを目指してまいります。</p>								

第2節 持続可能な社会を目指すごみの減量化と資源循環の推進

外部評価	C	委員評価数				内部評価	C	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	△
		0	0	19	2				
主な意見	<p>令和5年度より仙台市においてプラスチック製容器包装に加え、製品プラスチックの分別収集が開始された。燃えるごみに分類して焼却するには忍びない容器等が多々あり、石巻市でも収集できるように努力してほしい。</p>								
今後の方向性	<p>プラスチックの分別収集は、令和6年10月以降の実施を目指しております。</p> <p>令和5年度は一部地区での分別収集の実証事業、収集したプラスチックの組成調査等を行い、分別区分や、それに伴う収集運搬及び処理体制の構築等について検討を進めてまいります。</p>								

第3節 安全安心な住環境と都市機能の整備の推進									
外部評価	C	委員評価数				内部評価	C	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	△
		0	2	19	0				
主な意見	空き家バンクサイトを拡充すべき。								
今後の方向性	<p>空き家バンクへの物件登録の拡充については、市報やホームページへの掲載等により周知を行ってまいりました。</p> <p>令和5年度から固定資産税納税通知書に、バンク運営のリーフレットを同封したほか、不動産事業者主催のセミナー等により本制度を周知しているところであり、登録物件の拡充に向け取り組んでまいります。</p>								

【基本計画】第3章 共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち

第1節 安心して妊娠・出産・子育てができる環境の充実

外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	◎
		18	2	1	0				
主な意見	子育て支援は充実しているように感じるが、保育士人材が不足している問題は対策を講じてほしい。								
今後の方向性	保育資格を有し市内の民間保育施設へ保育士として就労する方に補助金を交付しているほか、「石巻市公立幼稚園・保育所・こども園再編計画」に基づき、令和6年度から令和8年度の3か年で、民営保育所を5施設開所するに当たり、保育士人材不足に対応するための支援制度の新設を検討してまいります。								

第2節 生きがいを持ち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実

外部評価	B	委員評価数				内部評価	B	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	○
		0	20	1	0				
主な意見	高齢者が楽しんで参加できるイベントをもう少し増やしてほしい。								
今後の方向性	各種講座、介護予防教室やサロン活動等を実施しておりますが、令和5年度には、現在行っているイベント等を掲載したシニアガイドブックを作成し、より多くの方に参加していただけるよう周知を行ってまいります。								

第3節 共に安心して暮らせる障害福祉の充実

外部評価	B	委員評価数				内部評価	B	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	○
		0	19	2	0				
主な意見	実績の数値だけ見れば悪くないように見えるが、本人や周りが望む需要に対しての供給がマッチしているかが見えないと、当事者が満足しているかは判断できない。								
今後の方向性	<p>障害者等の現状、障害福祉サービス等の利用状況、現状の問題点、課題等を把握するため、3年ごとに障害のある方を対象にしたアンケート調査を行い、調査結果を踏まえ、障害福祉計画において必要なサービスの見込量と、そのための確保の方策を定めております。</p> <p>引き続き障害者が地域で安心して暮らすためのサービスの提供や支援につなげてまいります。</p>								

第4節 誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進									
外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	◎
		19	2	0	0				
主な意見	石巻地域はメタボリックシンドロームの方が多いと記憶している。市民に対して、もっと広く健康増進への啓発があつて良いのではないか。								
今後の方向性	本市は肥満の方が多く、健康診断の結果を保健師と共有しながら、指導が必要な方には個別に指導を行っているほか、チラシなどを用い、PRを工夫して健康診断の受診を促しております。								
第5節 みんなが共に支え合う地域共生社会の実現									
外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	◎
		18	3	0	0				
主な意見	各々立場が似通つた方たちの団体はあるが、様々な立場の方たちが互助していくのが社会のあり方だと感じる。そもそも活動費の助成制度が認知されていないように感じるので、アナウンスしていくべき。								
今後の方向性	<p>地域互助活動促進事業助成金をより多くの団体に活用していただくため、令和5年度は、新たに民生委員・児童委員の定例会や、社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会の地域福祉コーディネーター定例ミーティングといった、地域に近い方々が集まる場において積極的な周知に取り組んでおります。</p> <p>今後は、リニューアルした市の公式アカウント（LINE等）を活用し、さらに広く周知してまいります。</p>								

【基本計画】第4章 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち

第1節 賑わいと活気にあふれる商工業の振興

外部評価	C	委員評価数				内部評価	C	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	△
		0	2	19	0				
主な意見	事業者間の連携によって産業創造助成金を活用できる「場」も広がると考えられるため、複数事業者での申請なども検討してほしい。								
今後の方向性	より活用しやすい制度となるよう見直しを検討してまいります。								

第2節 持続可能な漁業・水産加工業の振興

外部評価	B	委員評価数				内部評価	B	定性評価	◎
		A	B	C	D			定量評価	△
		0	20	1	0				
主な意見	海外からの雇用も大事だが、地元や水産高校への就業支援には力を入れてほしい。								
今後の方向性	県内の高校生向けPRポスターの作成や、漁業体験の企画を行っており、このような試みを継続していくとともに、高校生を対象とした水産業就業支援を検討してまいります。								

第3節 魅力的な農林畜産業の振興

外部評価	C	委員評価数				内部評価	C	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	△
		0	2	19	0				
主な意見	ブランドの認知度を上げるための方法は、イベント等に出展する以外にも考えられるので、補助対象を広げること検討してほしい。								
今後の方向性	石巻産農畜産物の知名度向上とブランド化を図るため、補助対象を市外イベントへの出展に限定しておりますが、ブランド定着に向けた取組など、補助対象の見直しとともに、農作物の付加価値の向上と新たな販路拡大に向けた取組を検討してまいります。								

第4節 地域資源を活かした観光事業の振興									
外部評価	C	委員評価数				内部評価	C	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	△
		0	3	18	0				
主な意見	<p>宿泊客数を伸ばすためには、朝・夜のコンテンツを増やすことが必要である。地域資源を活用した朝・夜のコンテンツの創出に取り組んでほしい。</p>								
今後の方向性	<p>一般社団法人 石巻圏観光推進機構（DMO）と連携し、朝・夜のコンテンツを活かした宿泊プランの造成に継続して取り組むとともに、県外や海外の観光客を誘客する取組を強化してまいります。</p>								
第5節 企業誘致の推進と新たな産業の創出									
外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	◎
		16	4	1	0				
主な意見	<p>他の被災沿岸地区と異なる特徴・魅力を、企業視点に立って検討し、発信していく必要がある。</p>								
今後の方向性	<p>企業誘致の独自インセンティブである「石巻市企業立地等促進条例」において、災害発生時に備えて、企業の事業継続に係る設備投資導入経費を助成する制度（限度額1,000万円）を設けており、他の被災沿岸地域との差別化を図っております。</p> <p>また、市のホームページや「石巻市企業立地ガイド」等に各種優遇制度を掲載して、情報発信に努めているほか、企業のオーダーに応じた提案に引き続き取り組んでまいります。</p>								
第6節 未来の産業を担う人材の確保と育成									
外部評価	D	委員評価数				内部評価	D	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	×
		0	0	4	17				
主な意見	<p>若者の石巻での就業率を上げるため、各々の担当課と関係団体・高校・大学が協力し合い、職場見学ツアー・職場体験などを企画しては。</p> <p>産業人材の確保・育成機関との連携や、ハローワーク・県・市・商工会議所などが連携し、UIJターンにむけた求人活動に取り組むべき。</p>								
今後の方向性	<p>就職希望の市立高校を対象とした地元企業の見学ツアーや企業説明会のほか、石巻専修大学では、県、市、金融機関との共催による全学生を対象とした企業研究セミナーを実施しておりますので、引き続き、関係機関と連携のもと、地元人材の確保に努めてまいります。</p> <p>また、専門的な知識を有する人材確保のための対策も検討してまいります。</p>								

【基本計画】第5章 豊かな心を育みのちを未来につなぐまち

第1節 安全に安心して学ぶための教育環境整備の推進

外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	◎
		20	1	0	0				
主な意見	教育環境の整備にさらに力を入れてほしい。								
今後の方向性	児童・生徒が質の高い充実した学校生活を送るため、今後も計画的に安全安心な教育環境の整備を進めてまいります。								

第2節 社会を生き抜く力を育てる学校教育の充実

外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	◎
		17	3	1	0				
主な意見	宮城県は全国でも学力が小学生も中学生もかなり低く、石巻市はさらに低い現状にある。								
今後の方向性	標準学力調査を活用しながら、PDCAに基づいた授業改善等を実践し、学力向上に向けた取組を推進しております。 また、幼児期から児童期における一貫した指導体制を構築することにより、基本的な生活習慣の定着や集団作り等、「学ぶ土台」づくりを推進してまいります。								

第3節 いのちを守る防災教育の推進

外部評価	D	委員評価数				内部評価	D	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	×
		0	1	3	17				
主な意見	スクールカウンセラーの教員向け研修会の実施校が約半分に留まっているので、学校ごとに実施するのではなく、合同での実施や、他の研修の機会に合わせて実施するなどしてはどうか。								
今後の方向性	実際に相談活動や観察を通し、学校の様子を知っているスクールカウンセラーが各学校の教職員に対して研修を行うことで、各学校に合った研修を行うことができ、問題解決につながると考えています。 校内研修会の好事例を各校に紹介し、児童・生徒に還元できるよう支援してまいります。								

第4節 地域ぐるみで子どもを育てる教育活動の推進									
外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	◎
		20	1	0	0				
主な意見	<p>ふるさと子どもカレッジについて、漁業、農業の体験などは参加しやすく良いと思うが、石巻市中心部の子ども達が地域の人と関わる時間が少ないと思う。</p> <p>また、人気度が高い内容を目玉とし、子ども達から希望を取ってメニューを検討してほしい。</p>								
今後の方向性	<p>事業実施後に参加生徒、保護者それぞれにアンケートを実施し、その結果を踏まえて翌年のメニューを検討しております。</p> <p>今後も本事業の実施により地域住民、企業及びNPOなど地域の方と関わる機会を創出してまいります。</p>								
第5節 豊かな地域社会を育む生涯学習の推進									
外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	◎
		A	B	C	D			定量評価	◎
		19	2	0	0				
主な意見	<p>市で行っている出前講座の存在を知らない人が多い。学校の文化的行事に合う講座もたくさんあるので、もっと周知してほしい。</p>								
今後の方向性	<p>出前講座の周知につきましては、市報やホームページのみならず、地域で活用していただくために町内会長や区長等へメニューを配布しているほか、小・中学校につきましても全校へ配布しております。</p> <p>また、令和5年度は事業認知度向上のため、講座実施現場を取材し市生涯学習課のFacebookを活用して情報発信してまいります。</p>								
第6節 生涯にわたるスポーツ活動の推進									
外部評価	B	委員評価数				内部評価	B	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	○
		2	19	0	0				
主な意見	<p>石巻地域はスポーツがすごく盛んだと思う。石巻地域でも県レベルの大会を開催していて、おそらくもっと大きな声で「スポーツのまち」と言って良い。素晴らしいアスリートが出ているので、さらに外に発信できれば、「スポーツのまち」が具現化できるのではないかと。</p>								
今後の方向性	<p>令和5年3月に設立された「いしのまきスポーツコミッション」との連携を図りながら、様々なスポーツ交流イベント等を通じて、市内外の皆様に対し、広く発信してまいります。</p>								

【基本計画】第6章 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち

第1節 市民に寄り添い信頼される行政運営の推進

外部評価	B	委員評価数				内部評価	B	定性評価	◎
		A	B	C	D			定量評価	△
		1	16	0	0				
主な意見	若年層の市政への関心を高めるためには、若い人達の考えをもっと聞くべきである。								
今後の方向性	<p>動く市長室等について、若者が参加しやすい夜間や土日開催などを検討してまいります。</p> <p>また、市政への関心や政治への当事者意識を醸成し、地元への愛着と定住のきっかけを創出することを目的に、コンテスト形式で若者らしい斬新かつ実現性を備えた政策提案を競い合う「いしのまき政策コンテスト」を令和5年度から再開したところであり、優秀な提案については、今後の施策に反映していきたいと考えております。</p>								

第2節 持続可能な行財政運営の推進

外部評価	B	委員評価数				内部評価	B	定性評価	◎
		A	B	C	D			定量評価	△
		0	16	1	0				
主な意見	東日本大震災以降に整備した公共施設のランニングコストをどう考えているのか疑問。整備する際は国等の補助金を活用できるが、維持管理費は石巻市の税収だけで賄えるのか。								
今後の方向性	ハコモノ施設は総量の縮減や施設の集約化・統合化等による最適配置の実現に取り組むほか、インフラ施設は長寿命化の推進による維持管理費用の削減に取り組んでまいります。								

対応方針1 災害に強いまちづくりに向けて復興事業を確実に推進する

外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	◎
		A	B	C	D			定量評価	◎
		15	0	0	0				
主な意見	<p>内水対策施設の完成による冠水被害の軽減が期待できる。今後は対応できる時間当たり降水量の引き上げに取り組んでほしい。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;">令和4年度完了</div>								
今後の方向性	<p>本市の雨水排水施設は、「石巻市雨水排水基本計画」に基づき、計画雨量45.6ミリの降雨に対応するために基幹となる雨水排水ポンプ場や流入管渠を整備しているところです。</p> <p>今後は、幹線につながる枝線の整備、新設ポンプ場の建設、既設ポンプ場のポンプ増設、既設管渠の能力不足等の対策を行い、さらなる冠水被害の軽減を図ってまいります。</p>								
対応方針2 活力ある地域社会の形成に向けて被災者の心の復興を推進する									
外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	◎
		14	1	0	0				
主な意見	<p>本事業の参加人数を勘案すると、心の復興事業の難しさが感じられる。就業人口の減少対策や健康寿命を延ばしていくためにも、被災者の社会参加を後押ししてほしい。</p>								
今後の方向性	<p>被災した方で、なかなか外に出る機会がない方々の外出のきっかけを作る活動をしている団体を支援することで、被災者の心の復興、心のケアを推進してまいります。</p> <p>また、平時における事業実施への移行や各団体の自走化に向けて支援してまいります。</p>								

【地方創生の取組】第1章 人口戦略の推進

対応方針1 安定した雇用を創出し稼ぐまちをつくる

外部評価	B	委員評価数				内部評価	B	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	○
		0	12	3	0				
主な意見	医療・福祉・介護職を対象に奨学金返還の助成事業が行われているが、それ以外の業種で地元就職した方に対して助成制度がないのが現状である。業種に限らず、地元就職した方には、例えば就職祝い金のような制度を今後検討してほしい。								
今後の方向性	新たな助成金や奨学金返還制度の業種の拡大など、先進地の事例を参考に検討してまいります。								

対応方針2 絆を大切にしが集まるまちをつくる

外部評価	C	委員評価数				内部評価	C	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	△
		0	1	14	0				
主な意見	若者が働く「場」に何を求めているのかを理解する必要がある。外に出たいと希望する学生を引き留めてもうまくいかない。地元の企業の魅力を伝えていくことが重要である。Uターン者の受け入れも積極的に行うべき。								
今後の方向性	<p>地元にある仕事を知ってもらうため、宮城県ホームページ上に、県内各地域企業を紹介する「地域企業ハンドブック」を掲載し地元企業をPRしておりますが、今後は本市独自のPR手法を検討してまいります。</p> <p>また、引き続き、高校生を対象とした地元企業バス見学ツアーや、大学生を対象とした企業研究セミナーを実施し、若者の地元定着に取り組んでまいります。</p>								

対応方針3 結婚・妊娠・出産・子育ての希望がかなうまちをつくる

外部評価	C	委員評価数				内部評価	C	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	△
		0	1	14	0				
主な意見	子育て、結婚して出産してからこの地域に住んでもらうための様々な戦略が必要。NPO等を活用して、ぜひ、子育てしやすい石巻地域をつくってほしい。								
今後の方向性	子育て世代に住み続けてもらう取組については、「結婚・妊娠・出産・子育てにわたる切れ目のない支援」を展開しており、市内で活動しているNPO等の子育て支援団体とも連携しながら、子育てしやすい地域づくりを進めてまいります。								

対応方針4 災害に強く安全安心に暮らせる魅力的なまちをつくる									
外部評価	B	委員評価数				内部評価	B	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	○
		0	15	0	0				
主な意見	観光客も増え、石巻が全国から訪れたいと思わせる「しかけ」を、これからも官民一体となって企画していくことが必要。								
今後の方向性	旅行動機としては、「訪れたい観光施設がある」「食事・グルメ」が多く、本市における観光動態の特徴を活かしたブランディングイメージの発信が重要と考えておりますことから、一般社団法人 石巻圏観光推進機構（DMO）や一般社団法人 石巻観光協会、圏域の観光事業者等と協力し、官民一体となってブランディング方針の検討・調整、周遊プランの造成や周知活動を強化してまいります。								

【地方創生の取組】第2章 未来都市の実現

対応方針1 コミュニティを核とした持続可能な地域社会をつくる

外部評価	A	委員評価数				内部評価	A	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	◎
		12	3	0	0				
主な意見	市民のSDGs認知度について、目標値より実績値が大幅に増えていることは良いことである。学校等での取組もあり、子ども達の意識も高まっている。								
今後の方向性	SDGsの認知度向上に向けて、引き続き普及啓発に取り組んでまいります。								

② 地方創生関係交付金

国からの交付金を活用して取り組む地方創生に資する事業について、その達成状況を毎年度評価・検証することにより、事業の改善を図ります。

平成27年度より「まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」において評価・検証を行ってまいりましたが、令和3年度に石巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略を第2次石巻市総合計画と一体的に策定したことから、引き続き「総合計画推進会議」において評価・検証を行います。

なお、評価・検証は、第2次石巻市総合計画と同様の方法で行います。

【地方創生推進交付金】宮城県移住支援・マッチング支援事業									
外部評価	D	委員評価数				内部評価	D	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	×
		0	0	0	13				
主な意見	<p>宮城県事業の中での石巻市の存在感を高める工夫をお願いしたい。石巻市は市内での就労支援も魅力だが、仙台圏への通勤も容易であるため、石巻市への移住のメリットを最大限アピールできないか。</p> <p>人の移動はそう簡単に実現できるわけではない。単なる人口獲得競争にならない、例えば近隣自治体も連携した視点も大事ではないか。</p>								
今後の方向性	<p>これまでも首都圏で開催される移住相談イベント等で本市の優位性をアピールしてまいりましたが、より一層、移住希望者が本市の魅力を感じてもらえるように工夫しながらPRに努めてまいります。</p> <p>移住支援金制度における関係人口に関する要件については、各自治体が独自に設定できることから、近隣自治体で競争にならないように2市1町で協議し、設定しております。</p> <p>また、首都圏で開催される移住相談イベント等でも石巻圏域として地域の魅力を発信しており、今後も連携しながら取り組んでまいります。</p>								

【地方創生推進交付金】コミュニティを核とした持続可能な地域社会をつくる									
外部評価	D	委員評価数				内部評価	D	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	×
		0	0	1	12				
主な意見	<p>ハイブリッドリユース事業については、何らかの視点の転換や見直しが必要ではないか。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;">令和4年度完了</div>								
今後の方向性	<p>令和4年度でモデル事業は終了しましたが、引き続き、石巻専修大学や株式会社アイ・モビリティと連携を図り、今後は、ハイブリッドリユース事業により獲得したノウハウを、EVコンバートや他分野への技術転用に向けて、研究を進めてまいります。</p>								

【地方創生拠点整備交付金】北限のオリーブ加工施設整備計画									
外部評価	D	委員評価数				内部評価	D	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	×
		0	1	0	12				
主な意見	<p>すぐに結果が出ないのが新しい作物栽培ではあるが、ブランディングとあわせて着実な取組を期待する。 規模の拡大を早くして商売として出来る様に取り組んでほしい。</p>								
今後の方向性	<p>贈答用等をメインとするファーストブランド (MinoRista) と、一般消費者向けのセカンドブランド (IshinomakiExtraVarginOil) の2種類を商品展開しており、これまでファーストブランドを中心に製造していましたが、今後は、セカンドブランドにも力を入れていきたいと考えております。 オリーブ栽培の事業継承をした農業法人は、今後、規模拡大する計画としております。市としましても、新規果樹等作物育成事業助成金 (対象作物：オリーブのみ、事業費の2分の1助成) を創設し、既栽培者や新規栽培者の初期投資を軽減する取組を実施し、栽培面積の拡大を推進しております。</p>								

【企業版ふるさと納税】石巻市まち・ひと・しごと創生推進計画									
外部評価	C	委員評価数				内部評価	C	定性評価	○
		A	B	C	D			定量評価	△
		0	0	13	0				
主な意見	<p>女性の人口が減っているわけではなく、未婚未出産が多いのかもしれない。 どうすれば、若い人たちが住みたいと思うまちになるのか、高校・大学生に意見を聞く機会を多くとる。</p>								
今後の方向性	<p>引き続き、結婚を希望する独身者に対して出会いの機会を提供するほか、これから夫婦として新生活を始めようとする世帯を対象に、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る費用を支援し、未婚・晩婚化の抑制を図ってまいります。 毎年、地域の高校生や大学生に対して「学生向け意識希望調査」を実施し、地元居住意向等の把握に努めておりますが、本調査だけでなく、様々な場面で若者から意見等の聞き取りに努め、今後の施策検討に活かしてまいります。</p>								